

---

# 女の子のまつげ

maimai

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

女の子のまつげ

### 【Nコード】

N5300A

### 【作者名】

maimai

### 【あらすじ】

マスカラつけた女の子のまつげの魅力、あなたは知ってますか？

マスカラつけて、ビューラーでくると上げる。

すごいかわいいお化粧だね。

いったいいつごろからこういうお化粧がされるようになったんだろう。

お化粧はお化粧でも、これはいつまでも不滅だと思うな。

だって、すごくかわいくなれるもの。

まつげにマスカラつけた女の子が横を向いているときに目を閉じる瞬間、そこを男の子は見逃しちゃだめです。

女の子のいちばんかわいく見える瞬間はそこだもの。

ちよつとうつむき加減で、でも顔ははにかんで、長いまつげをパサッと上下させる瞬間。

内に込めているいろんな想いが、その一瞬で開花する。

まつげの発するチカラは果てしない。

生まれてからずっと一緒にいる、その子の瞳と一緒に、相手に想いを伝えてくれる。

一本一本が、女の子の複雑な気持ちを受け取って、相手にも受け取りやすいようにしてくれる。

「すごくうれしいな、一緒にいられて。

もつと一緒にいたいな。

でも、これを口に出したら、ちよつとしつこくなっちゃうかな。

うん、言わないでおこ。」

好きなひとと一緒にいて、ちよつとその女の子がはにかみ始めたら、きつとこんなこと、感じてるはず。

そのままでもいいところって、体の部分にたくさんあるけれど、

女の子のまつげには手を加えるべきです。

そうしたほうが、女の子の持つてる魅力をどんどん引き出せる。  
なにも身に付けていないときでも、マスカラだけは忘れちゃだめだよ。

アン・ハッピーより、ハッピーになりたいもんね。

男の子も女の子も、女の子のまつげの魅力に、気づいてあげてね。  
そしたら今まで以上にしあわせになれるはずだから。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5300a/>

---

女の子のまつげ

2010年11月8日09時18分発行